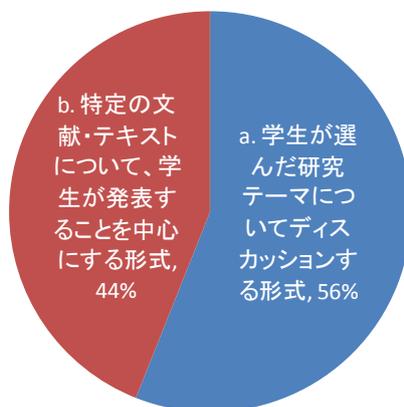


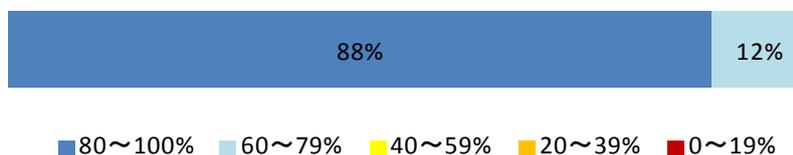
分析と結果 回答者 16 名

1. この授業はどのような形式でしたか。



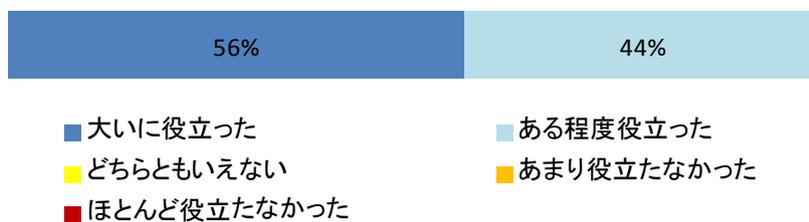
評価の対象となる授業はすべて、発表やディスカッションを中心とした、学生の積極的な参加を求められる形式の授業である。

2. あなたはこの授業にどれくらい出席しましたか。



8割以上出席したという回答が88%を占めており、出席状況は良好といえる。

3. この授業が問題発見能力の向上に役立ちましたか？



程度の差はあるが、全員が授業を通して自分で問題を発見する力が向上したと考えており、授業の成果に高い評価が与えられている。

4. この授業が問題解決能力の向上に役立ちましたか？



程度の差はあるが、大多数が授業を通して自分で問題を解決する力が向上したと考えており、授業の成果に高い評価が与えられている。

大学院授業評価アンケート（平成 23 年度実施）

1. この授業はどのような形式でしたか。	回答数	比率
a. 学生が選んだ研究テーマについてディスカッションする形式	9	56%
b. 特定の文献・テキストについて、学生が発表することを中心とする形式	7	44%
c. 教員の講義を中心とする形式	0	0%
d. その他	0	0%
2. あなたはこの授業にどれくらい出席しましたか。	回答数	比率
a. 80～100%出席した。	14	88%
b. 60～79%出席した。	2	12%
c. 40～59%出席した。	0	0%
d. 20～39%出席した。	0	0%
e. 0～19%出席した。	0	0%
3. この授業が問題発見能力の向上に役立ちましたか？	回答数	比率
a. 大いに役立った。	9	56%
b. ある程度役立った。	7	44%
c. どちらともいえない。	0	0%
d. あまり役立たなかった。	0	0%
e. ほとんど役立たなかった。	0	0%
4. この授業が問題解決能力の向上に役立ちましたか？	回答数	比率
a. 大いに役立った。	9	56%
b. ある程度役立った。	6	38%
c. どちらともいえない。	1	6%
d. あまり役立たなかった。	0	0%
e. ほとんど役立たなかった。	0	0%